

令和 8 年 9 月 10 日 14 時 00 分
近畿地方整備局 大阪国道事務所
大阪市 建設局 道路河川部

「道路メンテナンス新技術デモンストレーション体験会 3.0」の参加者を募集します

～見て、触れて、つながる。道路メンテナンスの未来を大阪から。～

高度経済成長期に集中的に整備された道路施設の老朽化が進み、自然災害への対応や、維持管理を担う技術者・担い手の不足が課題となる中、限られた人員で効率的かつ的確に道路を維持する必要性が高まっています。一方、DX、AI、BIM/CIM、ドローン、ロボット、センシング、画像解析などの技術が進展し、国が管理する道路の定期点検等では点検支援技術の活用も進められています。しかし、技術が存在するだけでは現場での活用にはつながりません。

こうした中、大阪府道路メンテナンス会議では、新技術と現場をつなぐ場として、10 月 22 日(木)に豊里大橋南詰周辺で開催する「道路メンテナンス新技術デモンストレーション体験会 3.0」の参加者を募集します。18 者・23 技術が出展し、ドローン、ロボット、計測車両、水中機器などの実機・実演と技術者との直接対話を通じて、新技術を「知る」だけでなく、自らの現場での活用や試行・導入を考え、社会実装への次の一歩につなげる体験会です。

開催概要

開催日 : 令和 8 年 10 月 22 日(木) 9:30～16:00(受付 9:00～)

予備日 : 令和 8 年 11 月 5 日(木)

会場 : 大阪市旭区太子橋 2 丁目 ^{とよさとおおほし}豊里大橋南詰 高架下(※公共交通機関をご利用ください。)【会場 MAP】

会場位置: Google Maps はこちら <https://maps.app.goo.gl/yPbRffnWFW5cYSKa8>

対象 : 道路管理者、建設コンサルタント、施工会社、点検・調査会社、関係団体等、大学・専門学校等の学生及び関係者

参加費・定員 : 無料／300 名・先着順・定員到達時点で受付を終了します。

主催 : 大阪府道路メンテナンス会議 事務局

(国土交通省大阪国道事務所、大阪府、大阪市、堺市、西日本高速道路(株)、阪神高速道路(株))

参加申込

申込方法: 参加申込 Microsoft Forms (<https://forms.cloud.microsoft/r/HBLZPdMdjg>)

申込期限: 令和 8 年 10 月 16 日(金)17:00

定員・受付終了: 300 名・先着順・定員到達時点で受付終了します。

CPD: 認定申請予定(単位数・取得条件等は決まり次第お知らせします。)

昼食: 各自対応

【参加申込】

雨天・変更時の取扱い

小雨決行です。荒天、強風、河川状況等により安全確保が困難な場合は、11 月 5 日(木)へ延期します。開催・延期は 10 月 20 日(火)16:00 を原則判断時刻とし、天候急変時は前日・当日にも安全上の判断を行い、申込者へメールでお知らせします。天候等により一部実演を展示・映像説明等へ変更する場合があります。

取材について

報道関係者で取材を希望される方は、10 月 20 日(火)12:00 までにメールでお申し込みください。メールには、件名に『【取材申込】大阪新技術デモ体験会』と記載し、氏名、所属(会社名)、連絡先(電話番号、メールアドレス)、参加人数をお知らせください。当日会場にて 9:00 から受付を行います。

送付先: kkr-daikoku-saitai@mlit.go.jp

＜取扱い＞

＜配布場所＞ 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、大阪府政記者会、大阪市政記者クラブ、堺市政記者クラブ、在堺記者クラブ

＜問合せ先＞

国土交通省 近畿地方整備局 大阪国道事務所

総括保全対策官 辻脇 崇

TEL(06)6932-1452

今回のポイント — 2.0 から 3.0 へ

過年度の参加者アンケートで評価された「実機・実演」「技術者との直接対話」「複数技術の比較」をさらに充実させ、3.0 では次の 3 点を重視します。

□ 現場で確かめる

ドローン、ロボット、計測車両、水中機器などを、実機・実演で体感します。

□ 現場につなげる

技術者に直接聞き、適用条件や運用方法を比較しながら、自らの現場で使えるかを考えます。

□ 未来につなげる

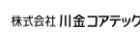
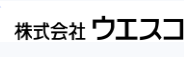
新技術を見て終わらず、点検で得られた情報を診断・補修設計・施工などの次工程へつなげ、現場での実証・導入検討につながる接点づくりを目指します。学生・若手技術者にも、道路メンテナンスの最新技術と仕事に触れる機会とします。

6 つの見どころと主な体験

出展技術を、来場者が現地で見られる・体験できる内容に合わせて 6 つのテーマに整理しました。

※実演内容は、安全条件や当日の調整により変更する場合があります。

※合同出展は構成企業・団体のロゴを個別に掲載しています。

テーマ	主な見どころ・体験	出展企業・団体
① 橋梁点検 DX ドローン・ロボットで近づく	ドローン・ロボットで橋梁を近接点検。 360° 画像や狭小部点検を実演。	   
② コンクリート診断 表面と内部が見える化する	レーザ、AI 打音、赤外線、画像解析などで、表面・内部の異常を「見える化」。	     
③ 鋼材・附属物モニタリング 腐食・き裂・変位を測る	腐食・き裂・変位を、非破壊検査やセンシングで測る。	      
④ 水中・洗掘調査 水の中と橋脚基礎が見える化する	水中ドローン、ソナー、ASV 等で、水中や橋脚基礎を確認。	   
⑤ 路面下空洞・道路計測 走りながら地上・地下を測る	探査車・MMS 等で、走りながら地上・地下を計測。	    
⑥ 道路巡視・管路点検 DX 小型機器とデジタルで点検を変える	小型機器・スマートフォン等で、道路巡視や管路点検を効率化。	  



▶ 体験会3.0 PVを見る

18者・23技術を実機・実演で体験! 道路メンテナンス新技術デモンストレーション体験会3.0

見て、触れて、つながる。道路メンテナンスの未来を大阪から。

開催日：令和8年10月22日（木） 9:30～16:00
予備日：11月5日（木）※荒天時
会場：大阪市旭区太子橋2丁目豊里大橋南詰 高架下
対象：道路管理者、建設コンサルタント、施工会社、
点検・調査会社、関係団体等、大学・専門学校
等の学生及び関係者
参加費・定員：無料／300名・先着順。
定員到達時点で受付を終了します。
主催：大阪府道路メンテナンス会議 事務局
参加申込
参加申込Microsoft Forms
<https://forms.cloud.microsoft/r/HBLZPdMdjq>
申込期限：令和8年10月16日（金）17:00
定員・受付終了：300名・先着順・定員到達時点で受付終了
CPD：認定申請予定

会場MAP

参加申込

【出展テーマ】

- ① 橋梁点検 DX
- ② コンクリート診断
- ③ 鋼材・附属物モニタリング
- ④ 水中・洗掘調査
- ⑤ 路面下空洞・道路計測
- ⑥ 道路巡視・管路点検 DX



体験会 3.0PV はこちら

<https://www.kkr.mlit.go.jp/osaka/works/maintenance/demo3.0/oshirase/>